

東西町地域振興協議会が知事表彰受賞

東西町地域振興協議会が、平成23年度鳥取県自主防災組織等知事表彰を受けました。この表彰は、地域において自主防災活動に貢献する団体や個人を称えて贈られるもので、今回は同協議会発足後、地域防災力の向上に資する活動と、9月3日の台風12号での防災活動が認められたものです。

表彰式は11月6日、琴浦町東伯総合公園で開催された「防災フェスタin琴浦」で行われ、同協議会を代表して会長の原和正さん、防災コーディネーターの渡辺祥二さんが表彰状と記念品の目録を平井県知事から受け取りました。



(左から) 原会長、平井知事、渡辺防災コーディネーター

危険業務従事者叙勲

光谷さんに瑞宝単光章

消防や自衛隊など危険性の高い業務に精励し、社会に寄与した人を称える第17回危険業務従事者叙勲が11月3日に発表され、このうち警察功勞^{みつたにこう}で元鳥取県警部補の光谷^{みつたにこう}さん(71歳)＝円山＝が瑞宝単光章を受章されました。30年以上にわたって刑事や公安などで県内各地に勤務し、地域の治安維持に貢献。「2人の子どもたちも独立しましたし、今は家庭菜園が楽しみです。充実した毎日を過ごしていますよ。」と笑顔で話されました。



瑞宝単光章を受章された光谷さん

暴力団排除に関する合意書を締結

南部町の行政事務または事業からの暴力団の排除を徹底するため、米子警察署長と合意書を締結し、相互に連携して暴力団の排除に取り組みます。鳥取県では今年4月から暴力団排除条例が施行され、全国的にも暴力団排除の機運が高まっています。「暴力団を恐れない」「暴力団に対して資金を提供しない」「暴力団を利用しない」を基本に取り組みを進めます。



調印式の様子 (10月5日)



平和塔の修復完了

ひまわり保育園(市山)玄関前にある「平和の塔」の修復作業が10月に完了し、園児の成長と平和を新たな鳩が見守っています。

これは昭和29年、賀野村(当時)に遺族の方が中心となって戦没者の慰霊塔を建てられたもので、全高約10m、鳩は青銅製。平成12年10月の鳥取県西部地震で鳩のモニュメントが倒壊しましたが、戦没者遺族会の要望により修復作業が行われ、新しいモニュメントが披露されました。

平和の礎を永久に慰める平和塔